

会社名 株式会社ノザワ
 代表者名 代表取締役社長 野澤 俊也
 (コード番号 5237)
 問合せ先責任者 取締役技術本部副本部長
 兼 環境推進室長 濱本 康二
 (TEL 078-333-7706)

温室効果ガス排出削減目標が SBT イニシアチブによる認定を取得



株式会社ノザワ（本社：神戸市中央区浪花町 15 番地）は、当社が掲げる温室効果ガス排出削減目標を「SBT イニシアチブ（Science Based Targets initiative）^{※1}」に提出し、パリ協定に準じた世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて 1.5℃に抑えるための科学的根拠に基づいた目標であるとして、2022年12月に中小企業向け検証ルートにて SBT 認定を取得しました。

■ノザワグループの温室効果ガス排出削減目標

対象項目		削減目標
Scope1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	2030 年度までに 50%削減 (2018 年度比)
Scope2	他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出	
Scope3	Scope1・2 以外の間接排出（事業者の活動に関連する他社の排出）	排出量の算定と削減

当社は、中長期計画の戦略に ESG 経営を導入しており、中でも世界共通の課題である気候変動対策となる脱炭素社会の実現に向けた取り組みは重要課題の一つと考えます。脱炭素の取り組みを合理的且つ実効性のある計画にするため、国際的な目標と整合するよう、SBT 認定を取得しました。すでに温室効果ガス排出削減に向けて、太陽光発電パネルの設置や LED 照明等の省エネ機器の導入を行ってきましたが、この度、SBT 認定を受け、脱炭素の取り組みをより加速させ、再生可能エネルギーの導入拡大や省エネ活動に継続して取り組むことで脱炭素社会の実現及び持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

※1：WWF、CDP、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクトによる共同イニシアチブ。「産業革命前からの気温上昇を最大でも 2℃未満に抑える」というパリ協定の目標達成に向けて、企業に対し、科学的知見と整合した削減目標を設定することを推進。